

TPA Newsletter

Vol.90 Oct.—Dec. 2022



平素よりTPAに格別のご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

泰日経済技術振興協会（TPA）日本語ニュースレター“TPA Newsletter”10月－12月号をお届けいたします。今後とも、変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

TPA ACTIVITY REPORT

最近の活動

TPA創立50周年記念

泰日経済技術振興協会（TPA）は、1973年1月、元日本留学生・研修生が中心となり、タイ国への技術移転・人材育成を目指し設立された非常利団体です。

TPAでは、これまでタイ産業界の発展のため、知識や技術の普及、人材育成に取り込んでまいりました。おかげさまで、語学学校、専門書出版社、セミナー研修施設、ならびに工業計測機器等の校正センターとして、国内で高い評価をいただいております。

下記、2023年1月26日に開催予定の50周年記念式典をご案内させていただきます。

日時 2023年1月26日（木）、13:30～21:30

会場 The Athenee Hotel, Bangkok

言語 日本人スピーカー：日本語 / タイ人スピーカー：タイ語（日本語同時通訳有り）

定員 ご招待者のみ

プログラム（予定）

- 14:00 TPA 50th Anniversary Commemoration
- Welcome Remark by Prof. Dr. Phaisith Phipatanakul, Former President, Technology Promotion Association (Thailand-Japan)
 - Keynote Presentation by Mr. Masafumi Sato
 - End Note by Asst. Prof. Prayoon Shiowattana, President, Technology Promotion Association (Thailand-Japan)
- 15:45 Panel Discussion “Inspire Our Future: BCG & Lifelong Learning”
- Dr. Supot Thienwut, Director, Digital Government Development Agency
 - Dr. Virot Chiraphadhanakul, CEO and Co-Founder, Skooldio
 - Dr. Karndee Leopairrote, Executive Vice President of FutureTales Lab, Magnolia Quality Development Corporation Limited (FutureTales Lab by MQDC)
 - Dr. Suracha Udomsak, Chief Innovation Officer and Executive Vice President, New Business, SCG Chemicals Public Company Limited or SCGC
- Moderated by Dr. Somkiat Tangkitvanich, President of Thailand development Research Institute
- 19:00 Dinner Reception
- Welcome by Dr. Supoj Chinveeraphan, Executive Director and Director General, Technology Promotion Association (Thailand-Japan)
 - Welcome Performance by Thai-Nichi Institute of Technology (TNI)
- 20:30 Lucky Draw



TPAの日本側カウンターパートの（一社）日・タイ経済協力協会（JTECS）は今年創立50年を迎え、9月9日に東京のタイ王国大使館において創立50周年記念セミナーと記念式典を開催しました。

JTECSは、日タイ友好のためには民間ベースの経済協力が必要として当時の通商産業省と経団連を中心に設立された民間団体で、両国政府の協力を得て、半年後に同じ目的でタイに設立されたTPAと泰日工業大学（TNI：Thai-Nichi Institute of Technology）の活動を支援しています。



第1部の記念セミナーでは、政策研究大学院大学教授の大野泉先生がアジアの知日産業人材との「共創」パートナーシップ～TPA／TNI／JTECSモデル～と題して講演され、産業人材を育てるTPA／TNI／JTECSの活動が今後の日本の海外支援のモデルとなることを示唆されました。当日は約90名の人が会場で参加されたほか、セミナーの様子はライブ配信され、240人を超える人がインターネットで視聴されました。

第2部の記念式典では、駐日タイ王国特命全権大使シントン・ラーピセートパン閣下が臨席され、はじめにJTECSの内山田竹志会長（トヨタ自動車会長）が挨拶し、JTECSへの支援をいただいている関係者すべての皆様への感謝をお伝えし、今後もJTECSはタイの高度産業人材育成に取り組み、TNI学生インターン受入れなどの人的交流を深め、タイを拠点として周辺国へも支援を広げていくという方針を発表しました。

続いて経済産業省の西村康稔大臣から、タイは多くのサプライチェーンを共有する日本の重要なパートナーであり、日本は「アジア未来投資イニシアティブ」にもとづく取り組みをはじめています。JTECSのタイ版スマートモノづくり応援隊設立支援やタイ人学生インターン事業などの活動はその方針にも沿うものであり、「こうした取り組みをさらに広げ、引き続き、日タイ両国の人材交流促進にご尽力いただけることを期待している」との祝辞がビデオメッセージでありました。

駐日タイ王国特命全権大使シントン・ラーピセートパン閣下から、「タイと日本はお互いの持続可能な成長のため、生産レベルを格上げする重要な役割を担っている。特にポストコロナ時代では、両国の経済と工業の協力関係はさらなる発展を遂げており、より緻密な関係を築けると思う。タイ王国大使館は、これまで日・タイ経済協力協会とさまざまな形で協力をしてきたが、両国の架け橋として良好な関係をより一層発展、強化する為に、誠心誠意、努力する」との祝辞がありました。

また、タイ工業省コブチャイ・サンシッティサワット事務次官は、JTECSの支援活動がタイの産業発展に大きく貢献していることを高く評価し、今後、バイオ・循環型・グリーン経済といった環境にやさしい事業を促進する上でも、最大限の協力をしていきたい旨、ビデオメッセージがありました。

会場に来られた杉浦正健元法務大臣からも、穂積五一初代理事長や新星学寮にまつわるお話を交えた祝辞があり、続いて本式典のために訪日したTPAのプラユーン・シオワッターナ会長からは人の絆が今日の日タイ友好を築き上げたこと、同じくTNIクリサダ学長からは日本のものづくりの精神をタイの学生が受け継いでおり、卒業生の半数以上は日系企業に勤めていて、さらにIoTやAIなどの先端分野や、タイ政府の掲げるBCG（バイオ、循環型、グリーン産業）分野へも広がっていて、今後、さらなる協力が期待できると、祝辞の中で強調されました。

また、式典の最後には、内山田会長から歴代の会長企業（三井住友銀行、東レ）を代表して会員企業と個人会員に感謝状（盾）が贈呈されました。

TPA活動紹介：付属語学学校

初級タイ語会話&文化コース 1 - 4

- ❖ クラスメイトと楽しくタイ語とタイ文化を習うことができる
- ❖ 文化クラスでも教科書にない単語・表現を勉強することができる
- ❖ 手ごろな受講料で楽しくゆっくり勉強できる



文化クラス

- ❖ タイ料理を作る
- ❖ プラータピアン（タピアン魚）を編む
- ❖ タイ舞踊をやってみる
- ❖ タイお菓子、ルークチュップを作る

テキスト

書名：場面で役立つ使えるタイ語①、②

定価：各800バーツ

講曜日・時間

月曜日、水曜日 09:00～11:30 授業開始日：2023年 1月 9日

受講者数：8～12名

40時間コース／全16回（タイ語：2.5時間×15回＋タイ文化：2.5時間×1回）、週2回

受講料：8,500バーツ



詳しいコース案内：

<https://j.tpa.or.th/slc>

タイ語プライベート / グループコース

企業や個人の方のご希望の内容や学習時間数に沿った、グループ/ プライベート/
企業派遣 (In-house) コースをご提供いたします。

【申込時依頼事項】

- コース選定のための事前アンケートにご記入いただけます。
- 申し込みは受講開始日2週間前までにお願いします。
- 学習者の人数及びリストを見積書送付前にお送りください。
- グループコースでは学習者のレベル差が大きすぎないようにしてください。

【レベル判定テスト】

タイ語学習経験者にはコース開講前にプレメントテストを実施。

出張テスト費用：3,000バーツ（20人まで）＋交通費＋VAT(7%)

【授業スケジュール】

なるべくご希望に沿えるよう設定いたしますが、講師手配の都合上、曜日・時間等を変更していただく場合がございます。コース途中での変更は、原則受け付けておりません。

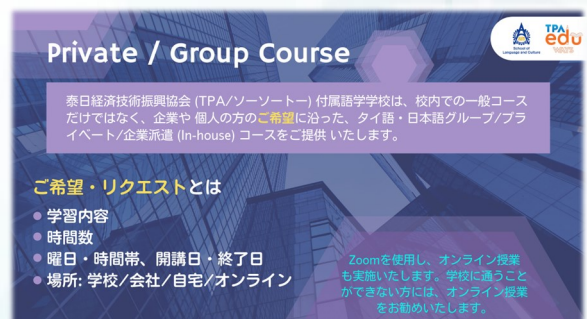
【修了証】60時間以上のコースの場合、修了証を発行いたします。

【試験】ご希望により実施（コース終了日）（試験結果は実施後1週間以内にお知らせします）

【お支払い期限】

企業：請求書送付後30日以内

個人：コース開講1週間前まで



料金その他、コースに関する詳細は、下記までおたずねください

E-mail: thschool@tpa.or.th / Tel: 0-2259-9160 ext. 1650 -1652

School website: <http://www.tpa.or.th/slc>



TPAacademy



@tpaacademy



<https://tpaeduways.com>

日本人対象 セミナー・研修のご案内

タイ労働関連法セミナー

昨年からの新型コロナウイルスの影響による経済状況の悪化、また近年の製造過程の自動化などによりタイでは不当解雇による労働裁判件数が年々増加傾向にあります。そこで日本人経営者・管理者の皆様自身がタイの労働法の基礎を理解することで、トラブルの事前回避、発生時の対応に役立ちます。

本セミナーでは、日本とタイの労働法の差異、さらに在タイ日系企業で実際に起こった労務・人事関連のトラブル事例と判例を取り上げ、法律と照らし合わせながら解説いたします。受講したその日から実務に役立つことを到達点としています。

【講義内容】 1. 労働者保護法の基礎「就業規則」 2. 労使間の契約書と労使紛争 3. 雇用終了【解雇】について

【日時】 2022年10月7日（金） 9:00～16:30 【コースコード】 A22SH002JL

2023年2月17日（金） 9:00～16:30 【コースコード】 A22SH003JL

【場所】 オンライン講義：ZOOM

【受講料金】 会員：5,100 + VAT 7% 357 = 5,457 THB

一般：5,800 + VAT 7% 406 = 6,206 THB

【講師】 前田 千文（TJ Prannarai Communication/TJ Prannarai Recruitment代表取締役）



IATF 16949:2016 要求事項と移動・運用ポイント解説セミナー

2016年10月にIAFT 16949:2016が発行されました。ISO/TS 16949を認証取得している企業は2年の移行期間があり、2018年9月14日に登録証が失効しました。

本セミナーではIAFT 16949:2016規格の重要要求事項と移行・運用にあたってのポイントについて理解することを目的としています。

*講師言語はタイ語から日本語への通訳です。

【受講のメリット】 - IAFT 16949:2016の要求事項について理解ができる

- 効率的で効果的に移行する際のポイントがわかる
- 自動車産業品質マネジメントの認証取得に近づく
- 日本人タイ人経営者・管理者が知っておくべき認証の流れがわかる

【コンテンツ】 1. IAFT 16949:2016の概念とその適応 2. 経営幹部への要求事項

【日時】 2022年12月7日（金） 9:00～16:30 【コースコード】 Q22SH004JL

【場所】 オンライン講義：ZOOM

【受講料金】 会員：5,100 + VAT 7% 357 = 5,457 THB

一般：5,800 + VAT 7% 406 = 6,206 THB

*タイでは教育研修費は法人所得税申告の際、受講費の2倍（200%）が損金として計上可能です。

【講師】 Mr. Nuwat Chanthaworn (CCT SQUARE CO., LTD.代表)



★お問い合わせ先★

泰日経済技術振興協会 セミナー・研修部



（日本語）笹嶋 Tel：02-717-3000-29（内線 754）、（タイ語）Warunya Tel：02-717-3000-29（内線 791）

E-mail: japanese.course@tpa.or.th

TPAサービス紹介

TPAサービス紹介：企業診断・コンサルティング

企業診断・コンサルティング事業は、1999年より実施した診断士育成事業が前身で、これまでに多くの専門家が生まれ、タイの産業界で活躍しています。現在、タイ中小企業の経営管理の近代化を図るため、診断士育成事業卒業生を含めた専門家による企業診断、コンサルティング事業を実施しています。

～コンサルティング～

厳しい経済状況と競争社会の中、企業に求められている原価低減、品質改善、生産性向上、利益増加に対応するため、リーン生産方式、日本式生産方式、TQM、QCサークル、ISO9000、TPM、5S活動、改善・提案活動、バランススコアカード（BSC/KPI）、マーケティング、ビジネスプラン等のコンサルティングを実施しています。

～企業診断～

企業診断士による中小企業の診断を実施します。正しい解決策を打ち出すために、管理、マーケティング、生産、財務、人材の5つの面から企業の問題点を見つけ出します。

またTPAは、2013年に公益社団法人 日本プラントメンテナンス協会（JIPM）とTPM活動推進の協力関係構築のためのMOUを締結し、タイ近隣諸国への正しいTPM活動振興の推進に努めています。

【お問い合わせ】

泰日経済技術振興協会 企業診断・コンサルティング（TPA）

Tel: 02-717-3000 Ext. 622, 629、Fax: 02-719-9489-90

Website: www.tpif.or.th/consult、E-mail: admin.sc@tpa.or.th、



工業計測機器/実験器具校正・検査

TPAでは、実用標準器（Working Standard）から二次標準器（Secondary Standard）まであらゆる産業をカバーした工業計測機器、医療機器、実験器具の校正・検査サービスを提供しています。

ほとんどの部門でタイ工業省工業企画局（TISI）より試験所・校正機関認証ISO/IEC 17025を取得しており、タイ国内で最も多くの分野で認証を取得している校正機関です。

パタナカーン新館での校正、検査に加え、機器の無料受け取り・送付や、工場一括校正、出張校正など、各種サービスを実施しています。TPAの工業計測機器/実験器具校正・検査サービス部は、工業計測機器、医療機器及び実験器具の検査・校正サービスを実施。

その他サービス

- ◎ 機器受け取り・送付（バンコク近郊、アユタヤ、チャチュンサオ、チョンブリー、ラヨーン県）
- ◎ 工場全体の年間校正パッケージ
- ◎ クレジット払い、ポイント割引サービス
- ◎ 実験・検査室間専門比較（検定試験）
- ◎ 実験・検査室の事前評価（Pre-Assessment ISO/IEC 17025）
- ◎ タイ国内への機器配送
- ◎ オンライン校正状況確認
- ◎ 校正作業及びISO/IEC 17025品質システムのコンサルティング



お問い合わせ：Tel. 02-717-3000 内線 82、Home Page： www.tpa.or.th/ce



@tpa.or.th



@tpaline



『ビジネス中国語会話』 230パーツ

(TPA Press発行, Dr.Juree Suchonvanich著)

中国語に興味のある方、中国人に対応しなければならない事業者などに適しています。また中国語の基礎がなくても読むことができます。または、基本的な用語を知っている場合、応用できます。

この本は、すぐに使えるビジネス会話の事例を多数収録しています。

『N1 レベルの日本語文章暗記カード』 258パーツ

(TPA Press発行, Assoc. Prof. Dr.Somkiat Chawengkijwanich, Ms.Shizuku YANAGISAWA著)

覚えておきたい単語を確認できるカードブックです。

- ★ 127語を厳選して収録
- ★ いつでもどこでも、すきま時間にささっとできる!
- ★ オモテ面からもウラ面からもチェックできる!



『はじめての日本語能力試験 合格模試 N1』 395パーツ

(日本語オリジナル: アスク出版発行, 日本語編集部 著)

- ◆ 模擬試験3回分 試験と同じ形式の問題を3回解いて、本番への準備万端!
- ◆ 問題形式ごとの解き方・勉強法: はじめて受験する人にも、そうでない人にも役立つ試験情報が充実!
- ◆ 解答・解説: 問題文に出てきた語彙・表現や、関連する語彙・表現を解説。しっかり読んで日本語力アップ!

『副詞』 195パーツ

(TPA Press発行, Ms.Supa Pattamanan 著)

- ◎ 186語の多様な副詞を厳選して収録!
- ◎ レベルに応じて、副詞を初級 (N5 ~ N4) と中級 (N3) の2つのレベルに分けた
- ◎ レベルと用途に応じて3つのカテゴリーに分けられており、また各副詞の意味カテゴリーに従って分けた



【お問い合わせ】 Tel. 02-258-0320-5 Ext. 1611, 1630, 1660, 1662, 1714
E-mail : tpapress@tpa.or.th TPA PRESS website : www.tpapress.com



TPA BOOK VIRTUAL STORE

www.tpavirtualstore.com

Book Expo Thailand 2022

10月12日～23日 | 10:00～20:00

ブース**F33** ホール**5 LG**階

デジタル形式のTPA Bookバーチャルストア
(Virtual Store) に会えます。
特別なギフトを受け取れます!!



18% off



สำนักพิมพ์ ส.ส.ก.
สมาคมส่งเสริมเทคโนโลยี (ไทย-ญี่ปุ่น)

20% off

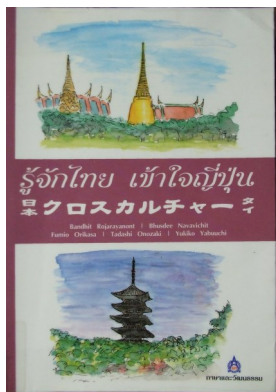
special

- ▶ 特価本 3割引き、5割引き
- ▶ 69パーツ/本 (グレード B)

TPAブックセンター2店舗限定
(スクンビット29店・パタナカーン18店) のスペシャル価格



（本講座はTPA書籍「日本 クロスカルチャー タイ」から内容を一部抜粋しています）



◆ 僧侶に触れる

タイでは、今でも男性の多くが一生に一度は僧侶として出家するという伝統があり、出家した男性は黄衣をまとい修行をする。女性が袈裟に触れると、それまでの修行が台無しになると信じられており、女性は絶対に僧侶に触ったり、僧侶の黄衣に触れたりしてはいけない。また、公共のバスなどでも、僧侶が乗ってきた場合には、入口近くの席を優先的に譲り、気配りをするのが常識である。また、僧侶の座っている席の横が

空いていても、一般人がその横に座ることも禁物だ。また、僧侶の写真をむやみに撮るのも避けた方がよい。タムブン（布施）をする際には、なるべく靴を脱ぎ、女性の場合は特に、直接手渡しするのではなく、僧侶が差し出す布の上に置くのが礼儀である。

◆ 女性の身体に触れる

タイでは、特に男性が女性の手や身体に触ったり、肩をたたいたりすることは、昔から禁物だ。日本でも、最近では、職場などで女性の身体に触れたりして、セクハラ呼ばわりされるケースもあるが、タイの場合は、女性の身体に触れることについて、昔から日本よりも厳しいので注意が必要だ。

◆ 人前で部下を叱る

タイの職場では、第三者や同僚のいる前で、部下に注意をしたり、叱ったりするのは禁物である。タイ人は、特に人前で注意を受けることを嫌う傾向があり、また、表面的な人間関係の円滑さや平和をととても大切にしている。

そのため、日本人がタイ社会で暮らす場合、相手の面子や顔を立てること、場合によっては、ある程度妥協するということに、特別の気配りと配慮が必要である。注意をする必要がある場合には、なるべく、他の人間がいない時や場所を選び、その部下と、1対1で、話し合うようにする等の配慮が必要だ。

※「日本 クロスカルチャー タイ」は、TPA Book Center各書店、バンコク日系書店などにて好評発売中です（199バーツ）。上記の紹介例をはじめとする124の事例をもとに、日本人がタイで生活・仕事をする上での注意点、タイ人スタッフとの接し方、タイ社会のタブーなどを面白く解説した書籍となっています。

編集・発行

泰日経済技術振興協会（タイ語略称：ソーソーター）

Website: <http://www.tpa.or.th>

お問い合わせ：Tel. 0-2258-0320, tpajapanese@tpa.or.th

スクンビット本館（スクンビットソイ29）

5-7 Sukhumvit Soi29, Bangkok 10110 Tel. 0-2258-0320 Fax. 0-2662-1017

- 語学事業（日本語、タイ語、英語、中国語、韓国語）
- 出版事業（語学テキスト、技術書、文化本、日本語書籍からの翻訳出版を含む）

パタナカーン新館（パタナカーンソイ18）

534/4 Pattanakarn Soi18, Bangkok 10250 Tel. 0-2717-3000 Fax. 0-2719-9481

- セミナー研修事業（技術、経営など）
- 工業計測器気の校正、環境検査事業
- 診断・コンサルティング事業

